

令和7年度第3回うきは市特別職報酬等審議会 議事録

日 時 令和7年9月25日（木）午前10時00分～午前11時30分

場 所 市役所2階庁議室

出席者

委 員	樋口 秀吉	委員（会長）	尾花 里美	委員
	久保田 直樹	委員	熊谷 幸一	委員
	永松 秀基	委員	矢羽田 道和	委員
	高山 敏枝	委員		
【欠席者】				
	行徳 安年	委員		

事務局 総務課長、人事係長 ほか1名

その他 財政課長、議会事務局長

傍聴者 1名

1. 開会あいさつ（総務課長）

2. 会長あいさつ

3. 審議

答申案の説明

- 人事係長より答申案の説明

（会長） 答申案 5-1 「今後の審議のあり方について」 の中で、「大きな社会変化」とあります
が、具体的にどのようなことを想定されていますか。

（事務局） 近年で言いますと、新型コロナウイルス感染症の影響や、現在で言えば賃金の上昇などが挙げられます。公務員の給与につきましても、比較的毎年3%程度ずつ上昇している状況にございます。このような社会的影響が生じた場合を主に想定しておりますが、その時々の状況に応じて判断していくものと認識しております。

- (会長) 財政力が回復する予定はありますか。
- (財政課) 財政力指数は人口減少に連動して推移していく部分もありますし、住民税や固定資産税といった税収が大きく伸びない限り、財政状況の大きな改善は難しいと感じております。
- (会長) 皆様からご意見はございますか。
- (委員) 今お話のあった財政状況に応じて審議していく中で、今後人口減少等により財政力がますます厳しくなってくると、逆に報酬を下げるという審議も行うことになるのでしょうか。
- (事務局) そのようになります。報酬を下げるという判断を行う場合においても、この審議会を開催する必要が生じてまいります。
- (会長) 答申案 1(3)「本市の状況」の中にある「RPA の導入」「ICT の利活用」等について、分かりやすく記載していただきたいと思います。
- (事務局) かつて日本語表記を追記したいと思います。
- (会長) これまでの市議会議員の報酬に関する審議において、うきは市議会改革特別委員会調査報告書を参考にした経緯もあります。そのため、答申案 2「審議の経過」の中に、その文言を加えてはどうでしょうか。委員の皆様はいかがでしょうか。
- (委員) 「市議会の活動状況」のあとに入れてはどうでしょうか。
- (事務局) そのようにいたします。
- (会長) 他にご意見がないようですので、事務局の提案による答申案に今回のご意見を反映させたうえで、答申を出したいと考えております。事務局より今後の日程について説明をお願いします。
- (事務局) 答申案については、先ほど皆様からご意見をいただきましたので、その内容を加筆修正したうえで、10 月中に委員の皆様のご自宅へ送付させていただきたいと考えております。改めてお目通しいただき、内容に問題がない場合は、市長へ答申を行う運びとなります。また、答申案とあわせて第 3 回の議事録も同封いたします。今回配布しております第 2 回の議事録と併せてご確認いただき、10 月中に最終確認を行えればと考えております。
- (委員) 確認後の回答はどのように行えばよいでしょうか。
- (事務局) 回答票を同封いたしますので、書面にてご回答いただければと思います。
- (会長) 他に事務局から説明はありますか。
- (事務局) 市長への答申の時期および方法についてですが、委員の皆様から答申案の確認が取れましたら、会長が代表として市長に直接答申をお渡しし、事務局から審議会の経過等を報告する形を想定しております。
- (会長) 委員の皆様からご意見はございますか。参考までに、例年はどのようにされているのかお伺いします。
- (事務局) 答申の方法については、特に詳細な記載はありません。他の自治体では、会長

が代表して市長へ答申をお渡しされているところが多いようです。

(会長) 他に皆様からご意見がないようですので、事務局の提案の方法で行いたいと思います。

(事務局) 委員の皆様、長期間にわたり活発なご議論をいただき、誠にありがとうございました。本審議会は第3回をもちまして終了となります。

以上で、第3回審議会終了。